



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年8月7日

上場会社名 株式会社ラウンドワン 上場取引所 東
 コード番号 4680 URL http://www.round1.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉野 公彦
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 佐々江 慎二 TEL 06-6647-6600
 四半期報告書提出予定日 2019年8月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切り捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	25,554	14.1	2,360	96.8	2,341	106.6	1,441	84.4
2019年3月期第1四半期	22,404	4.8	1,199	23.0	1,133	28.6	781	120.0

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 862百万円 (△34.2%) 2019年3月期第1四半期 1,309百万円 (287.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	15.13	—
2019年3月期第1四半期	8.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	117,224	62,534	53.2	655.03
2019年3月期	117,346	62,604	53.3	655.99

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 62,399百万円 2019年3月期 62,490百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期 (予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	53,680	9.8	5,670	21.7	5,530	22.6	3,530	17.6	37.06
通期	109,300	7.9	11,870	3.7	11,600	3.4	6,900	△3.6	72.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	95,452,914株	2019年3月期	95,452,914株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	191,560株	2019年3月期	191,240株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	95,261,461株	2019年3月期1Q	95,263,301株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7
3. その他	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、生産・輸出に弱さが見られるものの、企業収益の堅調な改善を背景に、雇用・所得環境の改善が見られ、緩やかな回復基調で推移いたしました。

他方、世界経済においては、米中通商問題の長期化等の影響により先行き不透明な状況が続きました。また、米国経済におきましてもこれらの影響を受け、景気の足踏みが見られます。

このような状況の中、当社グループにおいては、日本国内でボウリングフロアやカラオケルームに設置された複数のモニターやカメラを利用して様々な演出やコンテンツ、サービスを提供し、離れた店舗同士がリアルタイムでつながる「ROUND 1 LIVE」を導入いたしました。また、カラオケ設置店舗において、長編映像やミュージックビデオ、ライブビューイング等の「みる」コンテンツを楽しむことができる「JOYSOUND MAX GO」の導入を順次開始しております。

米国においては、営業基盤のさらなる拡大の為、新規店舗の出店準備を進めているほか、遊び放題食べ放題のパーティープラン「All Inclusive Party」等の企画を継続して実施しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高25,554百万円(前年同四半期比14.1%増)、営業利益2,360百万円(同96.8%増)、経常利益2,341百万円(同106.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益1,441百万円(同84.4%増)となりました。

また、当社が運営する屋内型複合レジャー施設は、お盆期間やお正月期間等長期休暇の多い第2四半期及び第4四半期に売上高が増加する傾向があり、四半期毎で業績の偏りが生じます。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

(日本)

ボウリングフロアやカラオケルームにおいて最新設備の導入が完了し「ROUND 1 LIVE」の提供を開始しております。これにより、離れたラウンドワンの店舗間で利用者同士が自由につながる「LIVE de フリーマッチング」、同様に指定した利用者同士がつながる「LIVE de 指定マッチング」、全国から人気プロボウラーに同時に挑戦できる「全国LIVEチャレンジマッチ」、業界初の同時歌唱システムで離れた利用者と一緒にデュエットができる「LIVE de デュエット」等の「ROUND 1 LIVE」を利用した新たなサービスの提供を開始しております。また、カラオケ設置店舗において「JOYSOUND MAX GO」の導入を順次開始しております。

以上の結果、ボウリングは前年同四半期比4.2%増、アミューズメントは前年同11.1%増、カラオケは前年同6.4%増、スポッチャは前年同7.3%増となりました。

(米国)

米国における営業基盤を拡大すべく、新規店舗の出店準備を進めております。また、遊び放題食べ放題のパーティープラン「All Inclusive Party」や月替わりの条件を達成すると景品を獲得できる「MONTHLY BOWLING CHALLENGE」等の企画を継続して実施しております。

以上の結果、ボウリングは前年同四半期比38.4%増、アミューズメントは前年同50.9%増、カラオケは前年同36.7%増となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ121百万円減少の117,224百万円となりました。この要因は、現金及び預金が1,334百万円減少、売掛金が455百万円減少、前払費用が206百万円増加したこと等による流動資産の減少1,558百万円と、建設仮勘定が1,514百万円増加、建物及び構築物(純額)が1,047百万円減少、アミューズ機器(純額)が609百万円増加、ボウリング設備(純額)が509百万円増加したこと等による固定資産の増加1,437百万円によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ50百万円減少の54,690百万円となりました。この要因は、短期借入金が増加した1,675百万円増加、未払法人税等が785百万円減少、未払金が553百万円減少したこと等による流動負債の減少277百万円、リース債務が680百万円増加、長期借入金が増加した657百万円減少、長期未払金が増加した352百万円増加したこと等による固定負債の増加226百万円によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ70百万円減少の62,534百万円となりました。この要因は、為替換算調整勘定が579百万円減少、剰余金の配当952百万円による減少と親会社株主に帰属する四半期純利益1,441百万円の計上により利益剰余金が増加した489百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は53.2%(前連結会計年度末は53.3%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月8日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,524	21,189
売掛金	1,182	727
商品	429	435
貯蔵品	2,105	2,192
その他	2,429	2,567
流動資産合計	28,671	27,113
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	78,669	78,037
減価償却累計額	△38,121	△38,537
建物及び構築物(純額)	40,547	39,499
土地	5,736	5,736
リース資産	30,990	30,747
減価償却累計額	△12,968	△12,360
リース資産(純額)	18,021	18,386
その他	27,422	30,679
減価償却累計額	△17,822	△18,479
その他(純額)	9,600	12,199
有形固定資産合計	73,905	75,822
無形固定資産		
投資その他の資産	690	737
繰延税金資産	4,571	4,160
差入保証金	9,323	9,211
その他	182	180
投資その他の資産合計	14,078	13,552
固定資産合計	88,674	90,111
資産合計	117,346	117,224

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	350	224
短期借入金	1,441	3,117
1年内償還予定の社債	825	825
1年内返済予定の長期借入金	2,899	2,799
リース債務	9,497	9,169
未払法人税等	1,208	423
その他	8,865	8,251
流動負債合計	25,088	24,810
固定負債		
社債	1,675	1,262
長期借入金	6,675	6,018
リース債務	9,568	10,249
資産除去債務	6,099	6,099
その他	5,634	6,250
固定負債合計	29,653	29,880
負債合計	54,741	54,690
純資産の部		
株主資本		
資本金	25,021	25,021
資本剰余金	22,638	22,638
利益剰余金	14,767	15,257
自己株式	△337	△338
株主資本合計	62,089	62,578
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	△138	△138
為替換算調整勘定	539	△40
その他の包括利益累計額合計	400	△178
新株予約権	114	134
純資産合計	62,604	62,534
負債純資産合計	117,346	117,224

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	22,404	25,554
売上原価	20,542	22,391
売上総利益	1,861	3,163
販売費及び一般管理費	662	802
営業利益	1,199	2,360
営業外収益		
受取利息及び配当金	5	2
販売協力金収入	22	29
受取保険金	6	51
その他	30	31
営業外収益合計	65	115
営業外費用		
支払利息	113	124
その他	18	10
営業外費用合計	131	134
経常利益	1,133	2,341
特別損失		
固定資産売却損	75	—
固定資産除却損	36	247
特別損失合計	111	247
税金等調整前四半期純利益	1,021	2,094
法人税、住民税及び事業税	61	191
法人税等調整額	177	461
法人税等合計	239	652
四半期純利益	781	1,441
親会社株主に帰属する四半期純利益	781	1,441

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	781	1,441
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	527	△579
その他の包括利益合計	527	△579
四半期包括利益	1,309	862
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,309	862
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			四半期連結財務諸表計上金額
	日本	米国	計	
売上高				
外部顧客への売上高	19,131	3,272	22,404	22,404
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	19,131	3,272	22,404	22,404
セグメント利益	1,043	89	1,133	1,133

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			四半期連結財務諸表計上金額
	日本	米国	計	
売上高				
外部顧客への売上高	20,702	4,851	25,554	25,554
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	20,702	4,851	25,554	25,554
セグメント利益	2,102	238	2,341	2,341

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

3. その他

(報告セグメントごとの売上高、利益の推移)

(単位：百万円)

	2015年3月期		2016年3月期		2017年3月期		2018年3月期		2019年3月期	
	日本	米国	日本	米国	日本	米国	日本	米国	日本	米国
売上										
外部顧客への売上高	81,925	1,979	78,348	5,168	80,525	7,250	84,331	11,579	84,976	16,342
セグメント利益又は セグメント損失(△)	6,278	△127	5,159	243	5,416	441	9,335	932	9,769	1,450

(注) セグメント利益は、各連結累計期間の連結損益計算書の経常利益と一致しております。